令和5年度　上和田小学校　学校図書館教育全体計画

・日本国憲法
・教育基本法
・小(中)学校学習指導要領
・学校図書館法
・子どもの読書活動に関する法律
・神奈川県教育委員会教育目標
・神奈川県子ども読書活動推進計画
・大和市教育委員会目標
・大和市子ども読書活動推進計画

考える子　　心ゆたかな子

たくましい子　　やりぬく子

《本年度の重点》
学び合って、高め合おう
人・もの・ことのよいとこ見つけて笑顔であいさつ

・児童の実態
・保護者の願い
・地域の実態
・教師の願い

学校図書館教育のねらい

・児童の読書活動への意欲を高め、豊かな人間性を培う
・学校図書館の機能を理解し、利用できるようにする
・多様な資料から目的に応じた情報を選び課題解決を図り、情報活用能力を育成する

《本年度の重点》
・児童に親しまれる図書館作り
・図書館の利用に関しての指導
・学習・情報センターとしての整備
・並行（先行）読書コーナーの充実
・読書への啓発
・朝読書への支援（朝の読み聞かせ・ブックトーク）
・NIE（教育に新聞を）の実践

学校司書
貸し出し及び返却処理
配架整理・書架出納等
授業、学習支援
蔵書の点検・管理
統計処理及び分析結果の報告

図書担当教諭・司書教諭
図書館教育全体計画立案
年間計画作成
学校司書との連絡・調整
など

担任・教科担任
読書指導
図書館を活用した実践
読書感想文指導
など

地域ボランティア
レイアウト
資料づくり
読み聞かせ
本の補修　など

大和市学校図書館スーパーバイザー（SLS）
授業支援・校内研修・学校図書館・学校司書支援など

（学校図書館経営方針）

学校図書館運営方針	
読書センター **・読書意欲を高め、読書の習慣化を図る** **・低学年では本の世界の楽しさ・面白さにふれ、高学年からは自分を豊かにする読書活動の工夫を図る**	**学習・情報センター** **・図書の電算化により管理システムを整備し、学習情報センターとしての機能の充実を図る** **・図書館情報を活用し、自らの課題や疑問を追究、解決していく子どもを育てる** **・学校図書館で「学び方」を学ぶ**

（各学年における図書館教育のねらい）

学年	1・2年	3・4年	5・6年	特別支援学級（わかば級）
読書センター	本の世界の面白さを知り、楽しんで読もうとする	いろいろな読み物に興味を持ち、読書の幅を広げる	読書活動を通して、知識を増やし心情を豊かにする	本の世界に親しみ、進んで本を読もうとする
学習・情報センター	学校図書館に親しみ、利用の仕方の基本的な知識・技能を身に付ける	進んで学校図書館を利用する態度を培い、適切な資料を見つけまとめることができる	学校図書館を積極的に利用し、課題や問題を解決できるとともに、そのことに対して自分なりの意見をもつことができる	学校図書館の利用の仕方やマナーがわかり、自分の興味・関心のある本を選ぶことができる

（各教育活動と学校図書館との連携）

読書活動	各教科	総合的な学習の時間
・朝読書やブックトーク・読み聞かせ、「ブックトレイン」の活用を通して読書の習慣化を図る ・図書委員会と連携をし、朝会での表彰や読み聞かせなどを通じ、読書の意欲化を図る	・積極的・計画的に図書館学習を取り入れる ・各教科の目標達成に向けて、情報や資料の検索・収集・処理する能力を養い、自ら学ぶ力を育成する ・国語科においては目的に応じた読書ができるよう指導する。（並行読書等）	・課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめなどの学習場面で適切な資料を活用することができるようにする ・課題の探究・解決に多様な資料を活用し、多様な方法で取り組むことで、さらに情報活用能力を伸ばす
道徳	**特別活動**	**家庭・地域との連携**
・様々な資料を通して、自分の考えと違う考え方を尊重したり、自主的に判断したりする力を育てる ・様々な資料を使って、道徳的心情を豊かにし、楽しい学校生活を送れるようにする	・学級活動を通し、学校図書館の利用や情報を適切に活用することを身に付ける ・図書委員会では、常時活動の他に、朝会での表彰や読み聞かせなどを行い、自分たちの仕事を自主的に実践する態度を育てる	・ボランティアと連携して読み聞かせを行い、子どもたちの読書環境の充実を図る ・市立図書館や他校との連携を図る ・家読の日について周知し、家庭でも本に親しむ態度を育てる